昭和58年　第874号
11月27日

市報 にいがた

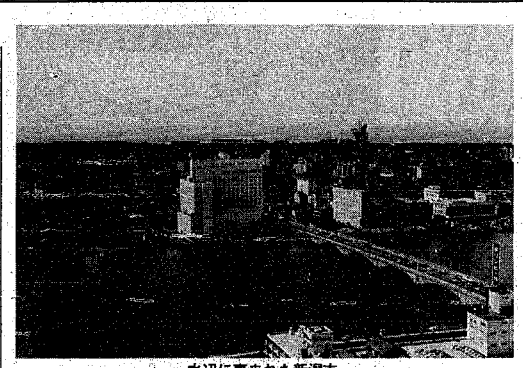
市の人口
前月比
人口 461,476(＋325)
男 226,256(＋224)
女 235,220(＋101)
世帯数 149,313(＋196)
58年10月末現在

発行日 毎週日曜日
発行所 新潟市役所
新潟市西堀通6番町866
電話 代表(28)1000
編集人 二宮省三（担当企画部広報課）
印刷所 ㈱第一印刷所

大江さんら十人入選

三次総合計画の募集論文

市が第三次総合計画の策定に当たって募集していた論文に三十九編が集まり、この中から大江利雄さんら十人の論文が入選作として選ばれました。応募作品全般には、「水辺を生かした公園づくりを」というものが多く、「水と緑」を望む市民の声が出されています。市ではこれらの論文を検討、計画の中に反映させていきます。


水辺に恵まれた新潟市

「水辺を生かした公園づくりを」

21世紀の新潟

第三次総合計画は、昭和六十年度からおおむね二十年後を構想し、二十一世紀の新潟を展望するものです。

この論文は、計画に市民の意見を反映させようと、今年七月から八月にかけて募集したものです。

テーマ別に、「私の描く未来の新潟」…三十編、「市民と行政の役割」…四編、「地域経済の活性化をめざして」…五編、合計三十九編の応募がありました。

共通して出されているのは「水と緑の新潟を」という意見で、海岸、鳥屋野潟、信濃川、阿賀野川など恵まれた水辺を生かして公園を整備するという計画が提言されています。また「文化都市」、「道路、交通体系の整備」、「国際都市として発展を」なども見られました。

入選作十編は、総合計画策定委員会が、将来展望の創意性、実現の可能性などを基準に選んだものです。

第三次総合計画は来年九月にまとめられ、議会に提出されますが、この論文や、市政世論調査の結果など市民の要望を盛り込んでゆきます。

入選者十名は次の通りです。

大江利雄（紫竹）「特色ある観光都市新潟をめざして」、小畤弘一（関屋浜松町）「私のえがく未来の新潟」、小林隆志（青山八）「地域経済の活性化をめざして」、鈴木亨（東新町）「私のえがく未来の新潟の課題」、田沢則夫（鐙西二）「二千年新潟計画、パークシティ」、冨岡清嗣（礎町通上一）「調和と創造性のある近代都市に」、新潟青年会議所「地域経済の活性化をめざして」、長谷川義雄（姥ケ山）「人間都市新潟の理想像」、山本正平（中野山二）「緑したたる森林公園の建設を」、渡辺正夫（中山六）「私のえがく未来の新潟水の都の復活を」（敬称略、アイウエオ順）

八日付けの「市報」に掲載。「市民一般健康診査」のポスターを掲示しています。

■問い合わせ　市保健衛生課（☎28―一〇〇〇内線584、東保健所（☎43―五三二一）、西保健所（☎66―五一七一）へ

日本の婦人は勤勉

黒龍江省から婦人・教育代表団

中国黒龍江省から婦女代表団五人と教育友好小組四人が来日し、十一月十日、若杉新潟市長を表敬訪問しました。

友好都市ハルビン市は中国黒龍江省の省都。新潟博へのハルビン館の参加や県と黒龍江省が友好県省の関係をこの八月結ぶなど交流が深まっています。

婦人代表団は、友好県省の調印後、女性の代表としては初めて新潟を訪れたもので、市内の福祉施設や病院を見学、亀田郷では婦人団体との懇談も行いました。呉琳溝婦人代表団団長は「一番印象深いのはみなさんの歓迎です。日本の婦人は勤勉で真面目、国の中でも貢献しています。中国への婦人代表団派遣を望みます」と語りました。

教育友好小組の薛自元団長は「万代小と北燐小、大形小と安広小は友好校。教育界での友好の発展を期待する」とあいさつ。

若杉市長は「市民は中国や黒龍江省、ハルビン市に関心を深めている。皆さんも十日間の訪問を持ち帰り、中国の方々にお聞かせ願いたい」と語りました。

呉団長、薛団長と歓談する若杉市長

健康診査

12月まで延長

ぜひ受診して下さい

「市民一般健康診査」の受診期間が十二月末までに延長されました。

一般健康診査は今年から始められた新しい制度で、四十歳以上を対象に無料で血圧、尿、内臓機能を検査するもの。医師が必要と認めた場合は精密診査も行います。

診査を委託された病院、医院でいつでも受診できますので、都合の良い日を選んで早めに受診しましょう。

■期間　十二月三十八日まで
■受診料　一般健康診査…無料。精密診査…六十歳以上無料（五十九歳までは一人千円）
■持参品　受診券（なくても受診できます）、健康保険証、健康手帳をお持ちの方は健康手帳
■委託医療機関　市内外二百八十四の病・医院（八月二十

みんなの広場

「新幹線開通一年を振り返って」

原稿募集

日本列島横断の大動脈「上越新幹線」が開通してから一年が経過しました。

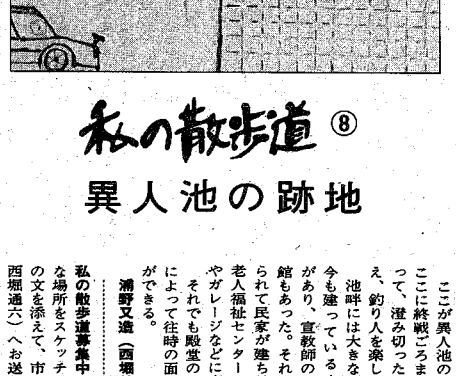
上越新幹線は、私たちの生活、文化、経済などの面にさまざまな影響を及ぼしました。

「みんなの広場」では、「新幹線開通一年を振り返って」と題し、市民の皆さんの意見特集を企画しました。

生活がこんなに変わった、新幹線に乗ってみて、こんな利用方法もある――など、新幹線に関するあなたのご意見をお寄せ下さい。

応募方法　十二月十日（必着）までに、ご意見を四百字以内にまとめ、住所、氏名（原則として匿名は採用できません）、年齢、連絡先電話番号を記入し、市広報課「みんなの広場（意見特集）」係（〒951　西堀通六―八六六）へ

※採用分には薄謝を進呈



私の散歩道 ⑧

異人池の跡地

ここが異人池の跡地（西大畑町）。ここに終戦ごろまでは異人池があって、澄み切った水を満々とたたえ、釣り人を楽しませてくれた。

池畔には大きなポプラの並木と今も建っているカトリック教会があり、宣教師の邸宅なのか異人館もあった。それが戦後埋め立てられて民家が建ち並び、最近は市老人福祉センター「ことぶき荘」やガレージなどに変わった。

それでも殿堂のカトリック教会によって往時の面影をしのぶことができる。

浦野又造（西堀前一・76歳）

私の散歩道募集中　あなたの好きな場所をスケッチし、二百字以内の文を添えて、市広報課（〒951、西堀通六）へお送り下さい。

冬物寄託衣料をおわけします

日時　十二月三日午前十一時～午後三時
会場　市社会福祉センター
値段　十円～五百円
問い合わせ　市ボランティアビューロー（☎43―四三七〇）へ

特設人権相談所の開設

日時　12月5日午前10時～午後3時
会場　大和新潟店8階友の会ホール
内容　不動産の売買・相続などの登記問題、いやがらせ、離婚、地代の供託など

屋外体育施設閉鎖のお知らせ

野球・テニスコートなどの屋外体育施設は、整備のため、11月いっぱいで閉鎖します。ただし、白山コート、東青山コートは、12月27日まで使用できる日に限り当日現地で直接受け付けます。

家庭果樹のせん定と防除

日時　11月30日午後1時15分～3時15分
会場　市園芸センター（越後石山駅近く）
定員　50人（先着順）
申し込み　今日（27日）から電話で市園芸センター（☎86―1034）へ

―残りわずか―

開公緑町マンション好評分譲中

―現地見学会の案内―

日時　12月4日午前10時～午後3時半
場所　緑町3437番地14（郷土資料館近く）
※現地へ直接おいで下さい。
交通　バス：関屋大川前・入船町線、郷土資料館前バス停下車徒歩約1分
申し込み・問い合わせ　新潟市開発公社（上大川前通8、開公ビル内☎23―2612）へ

タイプ	戸	面積 専有	面積 ベランダ	分譲価格
A	3	86.31㎡	12.10㎡	2,190万円～2,200万円
B	7	72.44㎡	5.15㎡	1,725万円～1,755万円
C	4	74.68㎡	11.59㎡	1,830万円～1,860万円
D	売り切れました			
E	1	101.03㎡	10.75㎡	2,550万円
F	売り切れました			
G	1	79.44㎡	7.98㎡	1,910万円